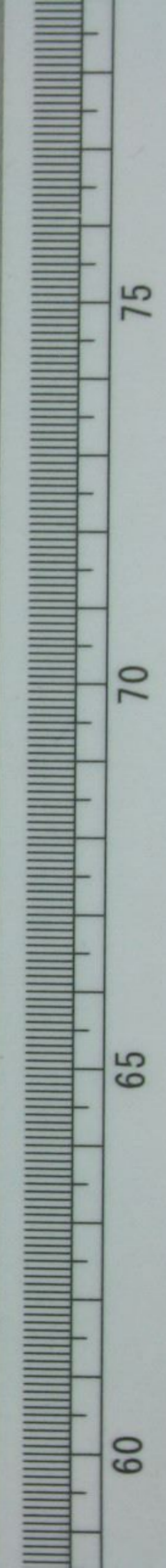
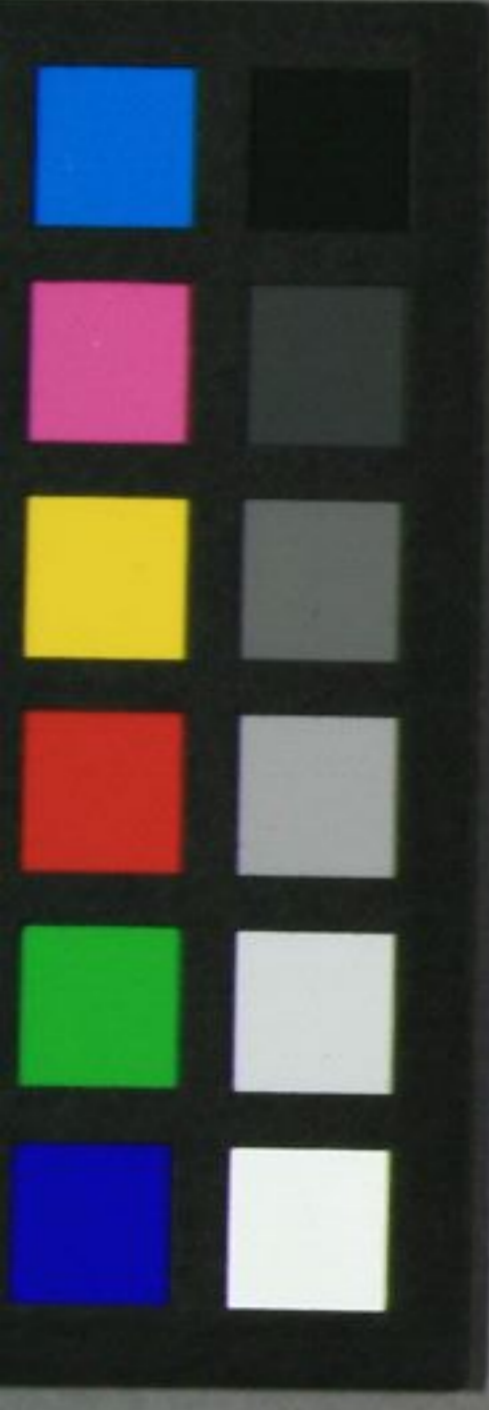


乙巳晴雨考

完

= 5

2502



門二〇  
號2502  
卷

大日本國郡全圖 全三冊

奉書紙墨摺  
同彩色摺管入  
美濃紙摺箱入

此圖、日本六十一年、及の地理と委しく、  
徳、其國の郡縣、城下村、落、名、所、  
古、語、神、社、仏、閣、お、ま、ま、を、通、り、  
徑、國、に、志、し、人、の、通、り、を、知、る、に、  
お、ま、ま、の、巡、り、の、人、の、名、を、知、る、に、  
易、く、彩、色、を、加、へ、る、の、一、覽、す、  
に、あ、り、有、益、の、極、也、な、り、と、  
問、ひ、と、お、ま、ま、の、海、内、と、お、ま、ま、の、  
事、古、今、に、あ、り、あ、り、と、  
属、に、あ、り、地、理、に、冠、す、也、

鈴の屋本居宣長翁之像 正摺

本居系譜略 一枚摺本

同著述目錄 一枚摺本

芭蕉庵桃青翁之像 正面摺

松尾氏松素翁之像 正面摺  
一、七、世、お、ま、ま、の、  
流、唯、客、也、故、お、ま、ま、の、  
お、ま、ま、の、  
お、ま、ま、の、  
お、ま、ま、の、

晴雨考序

晴侯氏曰

夫五運六氣者醫之根元四

民之專用也運氣有五客矣

主者常也客者變也上步天

文下 察地理而占風雲雷震



57799

晴雨果穀之豐凶中悉人事  
免夭死札瘥則豈不終天年  
乎此愧博識之覽惟係於產  
蒙之玩而已

年中風雨ノ考

子ノ日ニ東風有テ卯ノ日雨アリ○丑ノ日東  
風有テ辰ノ日ニ雨アリ○寅ノ日ニ東風アリテ  
巳ノ日雨アリ○卯ノ日東風有テ午ノ日ニ雨アリ  
○辰ノ日東風有テ未ノ日雨アリ○巳ノ日東風  
有テ申ノ日雨アリ○午ノ日東風有テ卯ノ日雨  
アリ○未ノ日東風有テ申ノ日雨アリ○申ノ日  
東風有テ子ノ日雨アリ○酉ノ日東風有テ丑ノ  
日雨アリ○戌ノ日東風有テ寅ノ日雨アリ○亥  
ノ日東風有テ辰ノ日雨アリ

又曰○子ノ日ノ雨ハ立ド口ニ止ム止ザレハ寅ノ日ニ  
止ム○丑ノ日ノ雨ハ寅ノ日ニ止ム止サレハ卯ノ日ニ  
止ム○寅ノ日ノ雨ハ立ドコロニ止ム止ザレハ卯ノ日ニ  
止ム○卯ノ日ノ雨ハ立ドコロニ止ム止ザレハ巳ノ日ニ  
止ム○辰ノ日ノ雨ハ立ドコロニ止ム止ザレハ戌ノ日ニ  
止ム○巳ノ日ノ雨ハ未ノ日ニ止ム止ザレハ申ノ日ニ  
止ム○午ノ日ノ雨ハ立ドコロニ止ム止ザレハ十日ニ至リ  
テモ陰ナリ○未ノ日ノ雨ハ申ノ日ニ止ム止ザレハ戌ノ  
日ニ止ム○申ノ日ノ雨ハ夕ベニ止ム止サレハ日ヲ見ハ  
シテ久シク陰ル○酉ノ日ノ雨ハ立ドコロニ止ム止ザレ

バ久シク陰ル○戌ノ日ノ雨ハ立ドコロニ止ム止サレバ久  
シク曇ル○亥ノ日ノ雨ハ立ドコロニ止ム止サレバ久  
シク陰ル

子ノ日風生ノ丑ノ日霖アリ然ラズンハ卯ノ日ノ雨  
傾クガ如シ△日出ノ時霞紫色紅赤ナラバ七日ニ雨  
アリ△日ノ出入ノ時雲有テ日ヲ貫ハ三朝ノ内雨  
アリ△六甲ノ日甲子 甲戌 甲申 甲午 甲辰 甲寅雲東方ニ行ケハ甲乙  
ノ日ニ雨アリ十干後テ同シ△北斗ノ中雲氣アツ  
テ魁星ヲ貫ケハ四岸ニ雲オコリ夜雨傾カ如シ  
△其日麗カニノ風和スレハ明日雨多シ△東風急ナ

レバ義笠ヲ備ベシ△雨五更ヲ打テ日中ニ必晴  
ナリ△東風急ナレバ夜ル晴レ冬日南風有テ三  
日ノ霜ヲ主ル秋西風有テ必雨アリ夏ノ南風ハ  
晴ヲ主ル△風單日ニ起<sup>オシ</sup>ハ單日ニ止ム<sup>ソウ</sup>双日ニ起<sup>オコ</sup>レバ  
双日ニ止ム又風ノ方角ハ其國其所ニテ違フ大坂  
ニ於テ雲東北ニ行ヲ入雲ト名ク忽チ雨フル雲  
西南ニ行ヲ出雲ト名ク雨遲シ伊勢ニテハ西北  
ニ雲行ヲ入レ雲ト云雨急ナリ予住所張州ノ  
地モ同シ

凡例

一年中風雨ノ考ニ風ノ一條甚廣大ニメ小冊ニ述カタル東  
風ノ雨ヲ以テニヲアグ東風ハ當日又ハ翌日ノ雨ヲ述ルニ  
足ラズ其例ニ非ズメ雨ト成占候ヲ云東風ト云ヘ正東南  
風ニメ正キ東風ニハアラズ又正東風モ稀ニアリ  
一年中總考ニハ司天中運在泉ノ生尅ニテ太過不及平  
氣ト年々變革ス年内ヲ感察ノ變化ヲ知ル大意ナリ  
一五運六氣ニテハ年内ノ正化變化ヲ知ル規矩アツテ氣候ノ  
循環ヲ分別スルニ便ナリト云ヘ正神聖アラザレハ絶妙ニ至ラス  
爰ニ其繩墨ヲ揚テ四季ノ移リ交ル運動氣化ノ大概ヲ記ス

一 每月ノ下ニ日月ノ宿度ニ離ル平均ノ恒例ヲ曆法ニ準不  
 一 毎日條下ニ晴雨ノ考ヲ載テ宇宙變動、無窮ナリ  
 占候アルニヲ述フ雨ノ日ニ雨ナクノ前後一兩日ニ有ハ遲速  
 スルナリ候ノ過ニアラス年ノ大小月ノ大小ハ恒例ニ随ヒ廿四氣ハ  
 恒氣ト定氣ヲ分テ記ス最早最高ヲ糺メ運氣七曜ノ宿度ヲ  
 察テ晴雨ノ便トス又古ノ占候ヲ摘テ備フ試ヘシ六淫ノ邪  
 有テ運氣ノ正變ニテ民病ト成微甚ヲ聞テ蚤治スヘシ復  
 清蒙氣ニテ日月星度出沒一變アリ七十二候ハ符合遠シ止  
 一 一ヲ得サルハアグ先北極出地三十五度十分ノ考ナリ  
 一 八節風候モ古格ニメ符合ヲ不知ワヅカニ方分ノナリ

弘化二年乙巳歲晴雨考

尾張醫學館門人

平井豊亮直之著

年中總考

危宿值歲納音復燈火當年之運經

於亢氏昂畢之上下臨乙庚之方素天之金氣在四宿

之上少高之運也

司天厥陰風木司上大運少商金運不及總令在泉少陽相火司下

折金收之氣也又上角正角同トアリテ天幹司天ニ合スルヲ  
 以テ木運平氣之年ニ同ト云リ北政之年ニシテ臣之象也



折節温暖落暑の気候ある地より又冷風乾きひて  
閉塞より加ふ陽氣一般に舒直しゆくて迅速なる所あり  
所より霜雪氷敷亦時氣におかれてある地もあらん

三運五月十日より七月廿廿日有奇の旨

主運太宮土運 客運太角木運

此運の行より地氣薰蒸の氣候あり雷雨を要する所ありて  
暴風暴雨亦あらん地氣冷熱大交り地氣は燥化の  
時と成て炎暑候くころより亦本運の發動より地氣亦斗り  
紐

四運七月廿廿日より十月八日と七十日有奇の旨

主運少商金運 客運少徵火運

此運運の行より南平己のまよ合一在泉相火子合同して少徴と  
して其の令進むるの速より本運のうらより沸熱の化  
成るより大運の金主運少商は比和して乾燥の化  
を布と成り地氣燥きて亦本運枯凋せんとする所の氣化もあ  
らん又秋氣の朝暮もまよるて冷涼を施し少徴の火次子退  
きて令改者ある

後運十月八日より十二月廿三日と七十日有奇の旨

主運太羽水運 客運太宮土運

此運の行より天候温交り天色陰鬱の所多く時氣の令  
成り烈風成起り雪花と落まらん又冷寒より  
至り地氣温令成令雨雪ありて亦本運の氣候降まると有ん



○ 初氣去甲辰年正月十三日より今年二月廿日と

主氣厥陰風木 客氣陽明燥金

右初氣のまゝ初より春を流して肅殺を令遷来んと  
されども又春風となり余を因るが故に化舒やあり  
ども司天厥陰風木より陽明を流せば温暖なる候も  
て氷雪も解る日あるん埃昏の有りて振拉烈風を  
民病ハキ邪と患ふ

○ 二氣二月廿日より四月十六日迄

主氣少陰君火 客氣太陽寒水

右二氣のまゝ初より春を流して君火當年己の支子合する  
春陽の景色茂盛して園苑も時とほるゆり又大運の

令密の家水と生し冷涼の氣化と布より温暖の氣令が  
右風を向て寒より熱因をありを後互にお文の  
るべし民病外を内熱を患ふ

○ 三氣四月十六日より六月十九日迄

主氣少陽相火 客氣厥陰風木

右三氣のまゝ初より春の風木司天の正位より主氣相火  
相生し陽氣散生の勢いと合して雷發も發する有ん  
大運少陰の令を是より合する故に冷熱混合して氣化平  
此氣の末より四の氣君火進して力とるを炎暑  
を患ふ民病ハ風熱を患ふ

○ 四氣六月十九日より八月廿二日と

主氣太陰濕土 客氣少陰君火

右甲氣のまゝに和して、庚金ののち、司天の養を、又在泉の子力と、ゆれば、火氣大に進、淡熱は、暴風暴雨、市も、大運少商の令、其、對令、改、更、より、乾燥の化、を、交、り、風氣塵埃と起、り、天、地、離、り、有、ん、民、病、ハ、濕、熱、浮、腫、瘰、癧、を、患、ふ

五氣八月廿二日より十月廿二日まで

主氣陽明燥金 客氣太陰濕土

右丑氣のまゝに、辛金の濕生、燥令、改、更、より、大運の令、を、比、和、して、冷、涼、降、り、秋、氣、進、り、有、ん、一、陰、を、男、子、あ、り、く、濕、氣、を、子、帯、り、を、風、花、雨、を、り、く、令、を、肅、殺、の、令、を、布、き

厚、霧、も、あ、く、降、り、有、ん、在、泉、お、火、の、令、を、子、加、り、と、火、の、陰、氣、も、又、交、り、て、有、ん、一、民、病、ハ、濕、風、の、邪、を、患、ふ

終氣十月廿三日より十一月廿二日まで

主氣太陽寒水 客氣少陽相火

右卯氣のまゝに、壬水の、水、を、季、の、令、を、子、り、を、降、り、節、あ、り、お、火、の、客、令、を、對、し、り、と、半、年、の、化、令、を、主、り、て、在、泉、の、位、を、南、と、バ、霜、雪、も、あ、り、子、行、り、れ、ば、地、を、乾、り、て、有、ん、也、を、含、む、は、元、氣、又、未、歲、の、新、運、太、羽、水、運、大、過、り、し、て、氣、化、運、行、天、子、先、を、運、り、ま、あ、り、と、化、ハ、り、め、り、新、運、を、運、り、さ、り、日、限、の、う、ち、り、嚴、寒、の、令、凜、冽、を、患、り、一、民、病、ハ、溫、癘、と、り、れ、ふ

○正月小 朔ハ後凡成合むと下ノ命多き事りかくくしとさき  
之り河をーは月より五月比之ハ風を交りて凡候正  
〜ハ邪氣子感ーやまにりみん防禦当要る人

前昏六時昂一度

前昏六時參初度

昔恒氣雨 晨前子正九時張八度 昔恒氣啓 晨前子正九時翼二度

明六時房三度

明六時尾一度

右子記をる亦ハ二十八宿の内南中なる星を云前昏後明を亦之記  
まハ子の正と一日の始とて是とをさむ正時辰や恒氣の最取  
子係り定氣ハ毎月の日星の係りま是と載せ七十二候もこれ  
トゆん

元日癸亥晨前子正太陽女の八度子宿也太陽ハ女の六度子宿也

星り或ハ候てかー雪阿んハ東北風或ハ東風吹ハ五穀吉と云り  
二月甲子晴三日黄堂の暁候の候風或ハかー雪ハ阿ん冒音十精  
あれども晴とやろろ六日凡七日暖和八日魚上氷の候穀日と云る  
て水田者九日雨十日凡十一日雨十二日風烈十三日雨氷正月  
今曉八時四方土脈潤起の候土中のむをりあさうりも色也  
かり風又ハ雪十四日十精凡雪の考十音十精晴上元を晴天  
ありま寧ー十六日十七日晴十八日雨始始舞の候天十九日風二十日  
陰天廿日風廿一日方響小雨雷氣を合む廿三日神木前勃の候風  
廿四日十精を勃く於廿五日十精雨廿六日雨廿七日雪り廿八日啓執事二月  
節今曉九時七分執事以啓戸の候陰天此後より春方の候也  
多かり子菊の方子低く大星アハやり是老人星かり寿命延長

之應を多しと云り廿九日雨天の考

○二月大 此月の余多き去り多しはくき風暴風ありと云ん  
次月子暖氣と云りて雨天多かき

前昏六時井廿六度

十六日恒氣春分晨前子正九時軫二度

明六時尾十一度

二

初日壬辰晨前子正太陽危の十六度子宿まで太陽八危の七度宿まで  
西の考二日天一天上風三日風四日飛始笑の候暖氣五日十日精風雨  
七日多し八日風雨九日葉出北條の候風雪十日風雪の考十一日  
恒氣あり風あり十一日十二日雨十四日春分二月中今曉八時  
十五日雀始巢の候二之氣太陽寒水起る風の考十五日十六日暖氣

十精晴十七日社日雨十八日暖氣十九日機始開の候小雨廿日雨廿一日  
八日始風の考廿二日風廿三日雨廿四日雷乃後聲の候雨ありん  
廿五日十精晴廿六日十精小雨廿七日二之運太羽未の二刻子起る雨の考  
廿八日雨廿九日清明三月節明六時九分玄鳥至の候風雨三十日  
後天の考

○三月小 此月の季春と云ども温暖一般ありて涼風交り  
後雨の考多しと云り

前昏六時井廿四度

朔日恒氣清明晨前子正九時軫十六度土宿恒氣穀雨晨前子正九時角九度

明六時箕一度

二

初日壬戌晨前子正太陽壁の十度子宿まで太陽八壁の七度子宿まで

明六時斗一度

雨天の秀 二日八分の終晴三日甲子風多る一四日鷓鴣雁北の候  
 多る十日十粒の雨十日十粒晴多る一七日陰和晴日暈ハ風多  
 多る八日晴九日虹始見の候十日烈風十一日土用朝四時八分  
 入る風多る一十一日晴天冷風十三日多る十四日穀雨三月中を  
 八時五分入夜始生の候晴天十五日十粒多る十六日雨十七日十八日  
 多る或風あり十九日霜止出苗の候十粒多る廿一日の廿二日  
 陰和晴廿三日十方多る廿四日牡丹花の候少雨廿五日十粒の雨廿六日  
 八十八や十粒の雨廿七日廿八日雨の多る廿九日十粒晴多る一  
 〇四月大 此月ハ涼風多るかこ〜と〜と〜又陽風の教動多る  
 ありて雷雨多る會々夏色交る候多る又暴風暴雨多る一  
 前昏六時張土度  
 前昏六時翼十七度

に

二日恒氣立夏晨前子正九時或二度 十七日恒氣小滿晨前子正九時房九度  
 明六時斗土度 明六時斗廿度  
 初日辛卯晨前子正太陽胃の初度は宿在太陰ハ婁の四度ハ宿  
 在立夏四月節今曉八時二分去龍始唱の候天多る一三日  
 天一天上晴留晴天冷風五日多る起り風六日蚯蚓出の候多る七日  
 多る八日十粒の雨前後の雨は地震あり九日十粒の雨十日晴十一日  
 多る筆生の候雨は十二日陰雨の雨十三日十四日雨十五日烈風十六日小  
 滿四月中を八時五分糞起食菜の候司天厥陰風木起る●月  
 蝕也既四時六分左と下の多る一虧初九時七分蝕甚しや八時八  
 分右と下の多る復圓是は月の蝕ハ早と多る後天或小雨も  
 あらん於十七日陰天十八日十粒の雨十九日十粒晴二十日陰小雨於

晴天多れハ晴あり廿日紅花菜の候風廿日八木の始雷廿三日  
日曇り廿四日雨廿五日風廿六日麥秋至の候晴廿七日廿八日十粒の雨  
廿九日十粒晴三十日晴天

五月天 此月ハ涼熱交替り為暑の候と信じて暴風暴雨  
或ハ雷雨と合む天おあつて

前昏六時軫十三度

前昏六時角九度

三日恒氣芒種晨前子正九時尾四度七合恒氣夏至晨前子正時其二度

明六時女六度

明六時危二度

初日辛酉晨前子正太陽畢の七度子宿を太陽ハ畢の三度子宿復  
兩天の考二日芒種五月節朝五時蠶螂生の候入梅や雨天  
あり於三日八木の終る天四日甲子陰天五日六日晴天七日腐竹

為蜜の候晴天八日九日十粒の雨十日少雨十一日三運太角未六  
刻子起る小雨の考十三日梅子黄の候晴天十三日音喜雨十六日廿日  
夏至五月中夜四時八分乃東枯の候一名夏枯茶と云茶葉なり  
晴十八日十九日十粒の雨廿日大分乾少て雨少色ハ氷を多る晴の考  
廿日曇り廿三日葛蒲葦の候雨廿四日雨色廿五日十多曇雨廿六日  
晴廿六日變て廿七日雨廿八日半夏生の候十粒雨廿九日十粒の雨  
三十日晴

六月小 此月ハ涼風去り暑い今月交り陰天多しと云ふ  
次月ハ陽氣發達の候ありて變化以つて又本宿の夜  
まらぬやうなり初ハ雨ハ依り地震或ハ土化交りて岩谷谷と  
の手動もあらんや水も干りて

前昏六時三度

前昏六時初度

三日恒氣小暑晨前子正九時斗七度 十日恒氣大暑晨前子正九時斗廿三度

明六時室五度

明六時壁六度

初日辛卯晨前子正太陽井の九度子宿以大陰八井の九度子宿也  
晴天の考二日三日小暑六月節夕七時入温風至の候天一天上  
を天多る一四日雷也六日小雨七日晴八日蓮始開の候十精  
少小雨九日十精の雨十日初伏雨十一日雨十二日晴十三日小雨十四日雀乃  
学習の候晴十五日土用夜五時三分入雷也或地震亦有ん六日  
十七日雨十八日十精の雨十九日大暑六月中朔四時五分桐始結華の  
候四之氣少陰君火起る精晴二十日中伏十精雷也二十日十精小  
雨或ハ雷也廿二日八分の始小雨或ハ雷也の考廿三日風廿四日土潤溽

暑の候小雨廿五日晴天風廿六日晴廿七日晴廿八日十精雷也廿九日大雨  
時分の候十精晴

七月大 此月ハ晴也 炎熱大子行り孔万物生育熱大

前昏六時尾初度

前昏六時尾五度

昔恒氣立秋晨前子正九時女八度 二十日恒氣處暑晨前子正九時危三度

明六時奎十三度

明六時胃五度

初日庚申晨前子正太陽柳の二度子宿以太陽八井の二十九度子  
宿以十精晴二日精晴三日晴四日八分の秋晴五日甲子晴六日立秋有  
節今晚八時九分涼風至の候小雨七日或ハ暴風の雨子宿以五度  
八日九日雷也十日小雨十一日未伏也蟬鳴の候晴十二日晴十三日

十精晴十四日十精少雨有ん十五日小雨十六日蒙霧非露の候晴十五日  
晴十八日十九日冷風二十日晴廿日處暑七月中夕七時二分綿掛開  
の候晴廿二日晴天廿三日十精晴るるべし廿四日十精雷風の考廿五日  
四運少微申三刻子起る十方多雷風の考廿六日天地始雨の候  
晴廿七日晴天變氣廿八日廿九日晴二十日二百十日雨天の考  
○ 八月小 此月ハ穢暑何りて燥氣を交り地氣燥き雨れ  
乏し又鳥居源氣候を令氣進下りハ俄に冷氣と  
あるもやもみん又暴風亦も何ん

前昏六時箕二度 前昏六時半一度  
昔恒氣白露晨前子正九時室二度 干恒氣秋分晨前子正九時室十六度  
明六時昂九度 明六時半十六度

初日庚寅晨前子正太陽張の五度又宿中太陽ハ張の二度又宿  
中晴天の考二日未乃登の候星々三日十精星風四日十精天一天上  
兩音雨六日晴七日白露八月節明六時州露白の候小雨八日九日雨  
十日晴十一日小雨十二日鶺鴒鳴の候雨天十三日十精雨十四日十精晴十五日  
晴十六日地震十七日玄鳥去の候雨十八日雨十九日社日被屋まやりの  
廿日晴廿一日雨廿二日秋分八月中至九時九分雷乃收声の候五之氣太  
陰濕生起る晴天廿三日八音の始十精雷風の考廿四日晴廿五日  
少雨廿六日晴廿七日蟄虫出戸の候晴廿八日晴廿九日雨  
○ 九月大 此月ハ冷氣候未り陰陽の考多き烈風を亦  
木の天令何りておるも時候よりややく冷るりも何ん  
亦在泉お火の地令交りてあれハ温暖なる氣候も何ん



前昏六時斗十度

前昏六時斗廿度

六日恒氣寒露晨前子正九時奎二度 二十日恒氣霜降晨前子正九時婁二度

明六時井五度

明六時井廿三度

初日己未晨前子正太陽翼十六度 宿星太陽ハ翼の六度 宿星天の考 二日晴 三日水始潤の候雷鳥或ハ風四日十粒晴 五日十粒ハ鳥の終り後天六日甲子雨七日雨八日多雲 九月節暮六時八分 鴻雁来の候晴九日晴十日少雨十一日土日晴 十二日菊始開の候晴 十三日十四日十粒風 十五日十粒雨 十六日十七日晴 十八日蟋蟀在戸の候晴 十九日雨 二十日風 廿日土用 今曉九時一分ハ風おん 廿日十粒風 廿一日霜降九月中夜四時二分霜始降の候晴 廿廿日十粒風 廿六日

十月小 此月ハ冷多 強クハ風 進クテ 雲雪ハ 時々 降りテ

十月小 此月ハ冷多 強クハ風 進クテ 雲雪ハ 時々 降りテ 霜降 九月中夜四時二分霜始降の候晴 廿廿日十粒風 廿六日

前昏六時女初度

前昏六時虚二度

七日恒氣立冬晨前子正九時胃一度 二十日恒氣小雪晨前子正九時昴四度

明六時柳七度

明六時張八度

初日己丑晨前子正太陽亢の五度 宿星太陽ハ亢の初度 宿星天の考 二日十粒風 三日楓葉黄の候十粒晴 四日十粒晴 五日一天上十粒晴の考 六日七日少雨 八日立冬 十月節夜四時 至山茶始開の候九日終運太宮土運申八刻子起 少雨或

○ 風十日十日晴天候和十二日少雨烈風十三日地始氷の候晴天  
十四日十五日十六日十精晴天十七日早曇十八日金盞盞の候水仙  
花開き白い深きと云少雨十九日晴廿日陰天廿二日風廿三  
日小雪十月中暮六時七分虹藏不見の候終乏氣少陽相火起  
風あらん廿四日八時の始曇る廿五日雨廿六日廿七日十精とて風雪  
共日初風拂系の候初廿九日晴の考  
十一月大 此月ハ多雨の節とありて霜厚く雪氷雪多  
く又在泉の行ありて温暖交るる也

前昏六時危七度

前昏六時室八度

八日恒氣大雪晨前正九時畢九度 二十三日恒氣冬至晨前子正九時前八度  
明六時翼八度

明六時軫十度

○ 約日戊午晨前子正太陽心の二度ハ物も太陽ハ候の十二度ハ冬候  
天雨風の考ノ二日風三日晴四日掃始葉の候曇る廿四日六八歩  
の陰七日甲子十精風由八日十精雨九日大雪十一月節即是八時系  
閉寒成冬の候晴十日十一日晴十二日小雪十三日晴十四日熊執虫の  
候晴十五日十六日曇る天少雨十七日十八日十精晴十九日鰯魚群の  
候晴二十日雨廿一日風雪廿二日風廿三日風廿四日雪至十一月中明六時  
六分乃東生の候晴廿五日小雪廿六日風廿七日十方考十精晴廿八日十精  
風廿九日鹿角解の候晴三十日雨の考  
十二月小 此月ハ陰天多しとて霜雪の令ありとていふも  
時ありぬ温暖なりとて他お交り或ハ雪中ノ雷聲と云ふ  
事ありん又新運氣の進み来るといハ霜雪花雪の考

きりく

前昏六時壁九度

前昏六時婁初度

九日恒氣小寒晨前子正九時并十三度(雷)恒氣大寒晨前子正九時并廿八度

明六時南四度

明六時亢六度

十二

初日戊子晨前子正太陽箕の八度子宿凡太陽ハ箕の三度ハ室を  
風或小雪二日小雪三日晴四日雪下出麥の候晴五日晴六日天一天上  
晴七日八日十粒雨九日小寒十二月節今曉九時三分并乃榮の候  
晴十日風或ハ雪十一日風十二日晴十三日水泉初の候風或小雪十四  
日多天十五日十六日晴十七日十粒十八日雉雉の候十粒十九日  
雨廿日雨廿日土用今曉七時三分晴廿三日晴廿三日大寒十二月  
中者六時一分歎冬華の候未丙午歳新運太羽水運太過初之氣

太陽寒水起も早天廿日晴廿五日八專の始風雪廿六日陰  
廿七日十粒風雪廿八日水澤腹壁の候地中より通徹  
氷ると云十粒風廿九日晴の考

今年ハ大運少高より其力微あるより  
木火の氣を侮りて之を行令を多し  
少は四時の氣候正しく候  
の邪化交るこゝあると云ふは  
うんれた子解りて元氣を養外邦  
さひ天壽と保つるを要と云ふ

く



北風ハ米貴ク豆菽不成民疾ナリ東風ハ大豊人安シ巽来レハ蟲  
有テ四月暴ニ寒雨アリ南風ハ五月初ハ水後ハ旱ナリ坤来レハ  
水多ク人ニ瘡病アリ西風ハ逆氣春寒麥貴シ前後凡雷鳴有  
テ吉ナリ年豐ナリ

○立夏ノ日雨フリテ吉夜雨ハ麥及蚕ヲ損スルヲ多シ清明風アリテ  
年熟ス乾風ハ逆氣ノ病アリ夏霜アリテ麥凶ナリ北風ハ雨多ク  
人疫ス良風ハ崩山動地人疫穀ヲ損ス東風ハ不時ノ雷糶貴ク  
南風ハ夏ノ旱米賤ノ人病ス坤風ハ人安カラス万物ヲ傷ル西風  
ハ蝗

○夏至ノ日乾風ハ寒ノ万物ヲ傷ル北風ハ寒暑不時山水暴ニ出ツ  
良風ハ山崩米貴シ東風ハ五穀熟ス巽風ハ九月ノ風傷百果南  
風ハ熟ス坤風ハ六月雨ニテ洪水急風慢風西風ハ秋雨多シ霜降  
テ寒ス

○立秋ノ日涼風アツテ吉ナリ熱則来歳ノ災旱魃疫アリ秋天  
雲起テ風ナケレハ雨ナシ乾風ハ寒ナリ雨多シ北風ハ冬雨雪多シ  
良風ハ穀不熟東風ハ暴雨多シ草木再榮フ巽風ハ凶ナリ南風  
ハ旱多シ坤風ハ五穀熟ス西風ハ秋雨多シ霜重シ  
秋分ノ日乾風ハ盜起ル来年陰雨多シ北風ハ寒多シ良風風急

十一月ノ陰寒ナリ東風ハ人疫ス異風ハ十月暴氣多シ南風  
ハ民災アリ歳惡シ坤風ハ土工興ル西風ハ五穀熟ス  
○立冬ノ日乾風ハ天下安ク年豊ナリ異風ハ冬温ナリ明年ノ夏  
早ナリ南風ハ五月大疫ナリ  
○冬至ノ日風寒アツテ吉ナリ占候數多アリ大意ヲ爰ニ畧ス

晴雨考終

右吾醫學館ニ考定スル處ノ晴雨考ハ黃帝素問ノ奧秘ヲ以テ  
医門ノ樞要アリ之ニ五運六氣主客ノ進退司天在泉南北  
政ノ循環ホル余ノ件々ヲ詳ニスルニ内經素問ニ本拠トシ難經  
甲乙傷寒金匱千金外臺運氣論奧ホリ明清ノ諸家及ビ  
本邦諸賢ノ著セル醫籍ヲ採擇シ亭延壽院法印貝原篤信  
岡本一抱子ホ其他ノ名家ヨリ老農漁翁ノ卑賤ニ至ルまでトク  
ク其説ヲ輯録シ累年親々實測シテ効驗ヲ考メテ載セ以テ  
今年寒暑ノ遲速風雨ノ多少當時ノ晴曇年素ノ豊凶民病  
ノ徵甚々示シ刀圭ノ基本農家ノ用意航海ノ標的トシメ人



晴雨考 全一冊 尾州 吉雄南阜先生著

年々改正出版

此書、天文地理人事の無事と運命の變化と著し、  
 その書の空の如く知り時を以てし、  
 の多少あると、  
 物事の如く、  
 も好人の挙て、

阿蘭陀 御懷中 元祖尾州桐間堂製

此書、  
 世に傳ふ、

- 國史。神書。有職。儒書。經書。文集。詩集。歴史
- 傳記。韻書。醫書。歌書。物語。俳諧。狂歌。筆道
- 往來手本類。天文曆占相書。算法。教訓。女書。躰方
- 茶道。插花。料理。雛形。假名和書。隨筆。雜書。地理
- 名所。紀行。和漢圖類。繪本画譜類。軍書。通俗書

右之書物今般お校格の下也、  
 不為多分、

江戸通今川橋南本銀町三丁目

板元 尾州 出店 東壁堂 永樂屋 東四郎





